

おおばやし たけお
◆大林 剛郎 氏

〈略歴〉

- 1954年 東京都生まれ
- 1977年 慶應義塾大学経済学部卒業。株式会社大林組入社
- 1980年 スタンフォード大学工学部大学院留学、修士取得
- 1983年 株式会社大林組取締役
- 2009年 株式会社大林組代表取締役会長

〈主な委員等〉

○美術関係

- ・公益財団法人大林財団理事長
- ・森美術館理事
- ・原美術館評議員
- ・公益財団法人石川文化振興財団評議員
- ・一般財団法人川村文化芸術振興財団評議員
- ・パリ・ポンピドゥー・センター日本友の会代表
- ・英国テート美術館インターナショナル・カウンシル・メンバー
- ・ニューヨーク近代美術館インターナショナル・カウンシル・メンバー

○その他

- ・大阪日仏協会会長（2003～2007年）
- ・日本卓球協会会長（2004～2014年）
- ・大阪商工会議所副会頭（2005～2007年）
- ・関西経済同友会代表幹事（2011～2012年）
- ・関西経済連合会理事
- ・日本経済団体連合会外交委員会委員長

〈著作〉

- 2019年 『都市は文化(アート)でよみがえる』（集英社）

〈その他〉

大林組本社（東京都港区）では、大規模なアート・プロジェクトを実施している。本社内の各所に現代アート作品を設置し、建築との融合で創造性あふれる空間を創出しようとする試みで、70余点もの現代アートがオフィス空間と融合し、新たなコミュニケーションの場を生み出している。

草間彌生を始め、世界で活躍する18組のアーティストに委託した作品は、建物の設計段階からアーティストが関わったことで、空間と密接な関係を持った稀有な作品となっている。